

敬老特別乗車証交付事業 原案を大幅に修正!!

対象		負担額(年額)	
		可決内容	原案
市民税非課税	特に収入の低い層 生活保護受給者、世帯非課税の 老齢福祉年金受給者及びこれらに準じる者	無料	無料
	本人・世帯とも非課税	2,500円	3,000円
	世帯に課税者がある場合	2,500円	6,000円
市民税課税	合計所得金額700万円未満	5,000円	6,000円
	合計所得金額700万円以上	15,000円	20,000円

【申請者区分と負担額】

公明党は、これまでも高齢者の外出や社会参加の促進を支援する敬老特別乗車証の存続を強く主張して来ました。制度維持のため、昨年10月に示された横浜市高齢者保健福祉計画(素案)においてもそのあり方検討が盛り込まれており、五月議会前に、当局原案が示されました。これに対し、公明党横浜市会議員団は、市民税非課税層への特段の配慮を強く申し入れました。

これにより、特に収入の低い層を除き市民税非課税で、月にバス乗車一回分(210円×12ヶ月)相当の2500円へと減額されるなど、大幅に修正された条例案が提出されました。

委員会審議においては、自民党より特に収入の低い層を含む、負担の修正案が

市民税非課税の方は バス乗車一回分(月あたり)へと軽減

公明党は、これまでも高齢者の外出や社会参加の促進を支援する敬老特別乗車証の存続を強く主張して来ました。

制度維持のため、昨年10月に示された横浜市高齢者保健福祉計画(素案)においてもそのあり方検討が盛り込まれており、五月議会前に、当局原案が示されました。これに対し、公明党横浜市

提案されましたが否決されました。制度執行にあたって、特に収入の低い層に、十分配慮すべきとの公明党の主張を附帯意見として付し条例案が可決されました。



市民病院にも 「女性総合外来」

5月8日、横浜市立市民病院に「女性総合外来」が設置されました。

市立・市大病院で初の女性専門外来が、既に市大センター病院に開設されています。女性の皆様に喜ばれており、拡充を求めています。

《診察日》

◎第2木曜日
◎第3火曜日

《診察時間》

午後2時～4時
※完全予約制

☎045-7045

☎(03)-1961



選挙後の初議会を開催 政策実現に向け始動!!

平成15年5月14日より横浜市会定例会が行われました。21日の本会議には、公明党横浜市会議員団を代表して牧嶋秀昭議員が質問に立ち、「小児医療費助成に関する条例の一部改正」など提案された議案に関連し、6項目にわたり中田市長に質問しました。



牧嶋秀昭議員

地下鉄駅の緊急火災対策

国の「火災対策基準」に合致していない市営地下鉄の9駅について緊急火災対策を図ることになりました。

は、中田市長に「地下鉄等、都市施設の安全対策と、危機管理体制強化に関する申し入れ」を行い早期の対策着手を求めています。

完了年度	駅名
15	横浜、桜木町、阪東橋
16	伊勢佐木長者町、吉野町、弘明寺、上大岡
17	港南中央
18	蒔田

排煙設備の改修や2方向の避難通路を確保するものです。質問の中で平成18年度までにすべて完了させることが明らかとなりました。



申し入れする公明党議員団

ドリームランド跡地に 墓園と公園を整備

水道管改良の促進

平成14年11月、神奈川区鶴屋町で水道管の破損事故が発生しました。

埋設環境の悪いところから順次改良し、平成17年度までに完了することが明らかとなりました。

そこには、明治大正期に製造された大口径インチ管が使用されており、市内には未だ18km埋設されています。

ドリームランド跡地(約13.3ヘクタール)を取得し、平坦な土地形状を生かした総合公園と市営墓園を一体的に整備することが決定しました。

要望の強い 硬式野球場も整備

総合公園には、約10.2ヘクタールの敷地の中に、市民から要望の強かった硬式野球場も整備されます。

墓園は新しい形態で

墓地需要と多様なニーズに対応するため、従来からの墓石中心でなく新しい形態の墓地を計画しています。芝生型で7500区画を確保し、慰霊碑型と樹木型の合葬式で15000体を収容する予定です。



硬式野球場

芝生型

樹木型
(合葬式)

慰霊碑型
(合葬式)

平成18年度より供用を開始し、約10年間にわたり募集する計画です。